

ワトルコトニ留意シ組合本部ハ新勞農黨ヲ支持スル（十月二十三
日ノ中央執行委員會決議）方針ヲトリ十一月二十九日ニ開催サレ
タル大會ニ勞農黨支持ノ議案ガ提出サルルヤ贊否ノ票決ハ九八對
六五トナリ結局委員附託トナツタガ實際ニ於テ從來ノ左翼的勢力
ト色彩ヲ再建發揮サル、ニ至ツタ。

自助會ノ狀勢右ノ如クデアルガ此當時ニ於ケル局内僚友團體ヲ嘗
見スレバ、交通總聯盟ノ大勢依然左翼的ナルコト素ヨリナガラ、
（一）愛友會ハ十五年ニハ共濟的團體タル域ヲ逸脱シテ勞農組合タ
ル活動ヲ起シ常ニ僚友團體ニ追隨シテ歎願運動等ヲ行ツテ居
ツタ、然レ左翼ノ侵入ハ嚴密ノ内ニ進展セヨ。一大事件ニキ
犧牲者ヲ出スニ至リ、大衆ノ意圖ハ四年當初大阪市會議員ノ

選舉ニ當ツテハ社民黨ヲ支持シテ其活動ヲ行ハレタ全面的ニ
ハ社會民主主義ヲ奉ズル如キ狀態ニ在リシ。然レ左翼ノ
運動ハ本組合ニキ及ビ來リ本部機關ノ不活潑ヲ非難スル者

加増スル狀態ニ在ツタ、當時組合員約一千八百名ヲ算セラレ
ソノ統制モ堅キモノガアツタガ十月局内共同闘争委員會ガ活
動スルニ至ツテハ思想上ヨリモ、運動上ヨリモ殆ンド自助會
ト同様ナル狀態ニ在ツタ。

（二）大阪電氣勞働ハ三・一五事件以後、經濟的闘争ノミニ止ムル
コトヲ宣明シタガ、右翼陣營ニ入ラザルコトヲモ明ニシ（三
年六月九日大會ニ於テ）合法的左翼主義ヲ採リ評議會ノ解散
後暫ク單一團體組合ニシテ活動セシメ大阪地方評議會ノ
組織成ルニ及ンデ之ニ加入シ依然傳統ヲ保持シ（四年六月
ノ大會ニ於テ青年部ガ設置セララルヤ、青年部ニ共產黨系ト
目セラレ、事實、左翼的ナル幹部ノ行動ヲ尙手續ルシトシテ
常ニ之ト對抗的地位ニ立テテ全組合ヲ誘導セント努メテ居ツ
タ。當時組合員一〇〇名